

# ～自工会ガイドラインのLv1で規定・ルールを作り定着させる～

## 自動車産業特化

## サイバーセキュリティ講座 実践編

株式会社浜名湖国際頭脳センター

サイバー攻撃の巧妙化・多様化により、セキュリティリスクは一層深刻化しています。とくにサプライチェーンを狙った攻撃が増加し、自動車業界全体での対策が急務となっています。この状況を受け、**自動車工業会(JAMA)**は**サイバーセキュリティガイドライン**を策定し、実践的な対応が求められています。

本講座は、このガイドラインの**Lv1に焦点を当て、自社のルールづくりや体制整備に直結する実務演習**を通じて、実務への落とし込みを図る**“実践型”**プログラムです。**社内展開を見据えた課題形式やディスカッション**を通じ、ガイドラインの**自己評価**に加え、中小企業が**主体的にセキュリティ強化**へ踏み出すノウハウ習得を目指します。



### 【本講座の特長】

#### ● ガイドラインLv1に完全対応、優先19項目から着実にスタート

自動車工業会が重点を置く優先19項目を含むLv1にフォーカス。セキュリティ対策の第一歩としてガイドラインの基本から着手したい企業に最適な構成です。

#### ● “自社に落とし込む力”を養う実践型カリキュラム(持ち帰り課題あり)

ガイドラインの理解にとどまらず、演習を通じてルール整備や体制構築に必要な考え方とプロセスを学びます。全3日の演習でLv1を網羅し、講座の合間には各社に持ち帰り整理・検討いただく課題も設定。実務への落とし込みを主眼とし、複数名(3名まで)での参加によって社内での共通認識づくりにもつながられます。

#### ● 自社の規程・ルールの作成・改訂を目的とした“集合コンサル型研修”

研修の一般的な学びではなく、自社の規程やルールの作成・改訂につなげることを目的とした実践的な集合コンサル型の研修です。通常のコンサルよりも費用を抑えつつ、他社参加者の考え方も参考に多角的な視点を取り入れながら自社対策を具体化できます。

#### ● 「技術情報管理認証制度」(経産省)にも通じる実用的な内容

本講座の内容は、経済産業省が推進する技術情報管理認証制度の取得にも役立ちます。将来的な認証取得を視野に入れた体制づくりにもつながる実践的な知見を得ることができます。

【日程】 令和7年8月25日(月)・9月8日(月)・17日(水)(全3日) 13:00~17:00

【会場】 クリエイト浜松 (浜松市中央区早馬町2-1/JR浜松駅より徒歩約10分)

【対象】 ・自動車工業会サイバーセキュリティガイドラインへの自己評価を進めたい企業様  
・サイバー攻撃に対する社内ルール、体制を構築したい企業様

\* ガイドラインに目を通してご参加いただくことを推奨します

【内容】 1日目 ガイドライン優先項目(27項目)の説明/演習

2日目 課題フォローとLv1(14項目)解説/演習

3日目 課題フォローとLv1(9項目)解説/演習

\* 詳細は、裏面「カリキュラム」をご参照ください

【定員】 10社(1社3名まで以下の受講料でご参加いただけます/最少催行5社)

【受講料】 全3日72,000円/社(税別)(税込79,200円) \* 3名の場合、1名1日あたり税別8,000円

【お申込】 メールでお申込いただけます(裏面をご参照ください) 申込〆切 8月8日(金)

\* キャンセルにつきましては、裏面「キャンセル及びキャンセル料について」をご参照ください。

【その他】 パソコンをご持参ください。

【お問合せ】 浜名湖国際頭脳センター 担当:米良・佐藤 jinzai@hamanako.co.jp /TEL 053-416-4002

## [講師]

大竹 秀昇 氏 (R&I LAB 代表 情報処理安全確保支援士/IT コーディネーター)

自動車部品会社へ入社し、生産技術部門に配属。その後、カナダでの現地工場立ち上げ、北米・アジア担当の海外生支援を担当し、社内システム再構築プロジェクトでシステム開発を担う。技術開発部門の情報システム担当、総務人事部門での採用、社内研修などを担当し、退職。退職後に愛知の自動車メーカーのカーセキュリティプロジェクトにも参加、現在はコンサルティング業務を手掛ける。情報処理安全確保支援士、情報セキュリティスペシャリストなど資格も多数保持。



## [カリキュラム]

| テーマ             |                                | 内容                                                                                                                                   |
|-----------------|--------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 8/25(月)         | (1)ガイドライン優先項目含む<br>Lv1(27項目)解説 | サイバーセキュリティガイドラインで優先的に対応すべき「セキュリティ事故発生時の備え」「侵入・拡散させない基本のセキュリティ対策」での27項目の目的や内容を解説します。                                                  |
| 13:00~<br>17:00 | (2)演習                          | 「1. 方針」「2. 機密情報を扱うルール」「3. 法令順守」「4. 体制: 平時」の4項目を、サンプル企業の規程に対してディスカッションや見直しを行い、セキュリティ体制構築のポイントを理解します。                                  |
| 持ち帰り課題          | 自社のセキュリティルール整理                 | 自社へ持ち帰り、セキュリティルールの整理を行います。                                                                                                           |
| 9/8(月)          | (3)課題フォローと<br>Lv1(14項目)解説      | 課題「自社のセキュリティルール整理」の見直しや発表を行うとともに、ガイドラインLv1の14項目を解説します。                                                                               |
| 13:00~<br>17:00 | (4)演習                          | 「7. 日常的教育」「8. 他社との情報セキュリティ要件」「13. 取引内容・手段の把握」「16. 物理セキュリティ」「18. 認証・認可」の5項目を、1日目同様、サンプル企業の規程に対してディスカッションや見直しを行いセキュリティ体制構築のポイントを理解します。 |
| 持ち帰り課題          | 自社の教育整理                        | 自社へ持ち帰り、教育体系など整理を行います。                                                                                                               |
| 9/17(水)         | (5)課題フォローと<br>Lv1(9項目)解説       | 課題「自社の教育整理」の見直しや発表を行うとともに、ガイドラインLv1のうち「10. 情報資産の管理(情報)」「11. 情報資産の管理(機器)」「12. リスク対応」に含まれる9項目を解説します。                                   |
| 13:00~<br>17:00 | (6)演習                          | 情報資産のリスク分析を、IPAリスク分析シートや与件、IPA評価基準などを活用し、検討と議論を通じて考え、自社への落とし込みへとつなげていきます。                                                            |

\* 内容は変更になる場合があります

## [お申込方法]

申込〆切 8月8日(金)

■送信先 [jinzai@hamanako.co.jp](mailto:jinzai@hamanako.co.jp)

■件名 「自動車サイバーセキュリティ講座 実践編申込」

メールに以下をご記載の上、お送りください。

(1)貴社名

(2)ご住所(郵便番号)

(3)ご担当者 お名前(ふりがな)／部署・役職／電話番号／メールアドレス

(4)受講者 お名前(ふりがな)／部署・役職／メールアドレス

\* 受講者が複数名いらっしゃいましたら、人数分ご記載ください。

\* 受講者とご担当者が同じ方でしたら、その旨ご記載ください

\* お送りいただいた情報は、本講座のご連絡のほか、今後の情報提供で利用する場合がございます。



## キャンセル及びキャンセル料について

・キャンセルされる場合には、講座開催日(複数日開催の場合は開始日)10日前の17:00までに、メールまたはお電話でご連絡ください。それ以降のキャンセルにつきましては、原則として受講料の全額をご負担いただきます。

・受講者の変更は、キャンセル料は発生いたしません。